

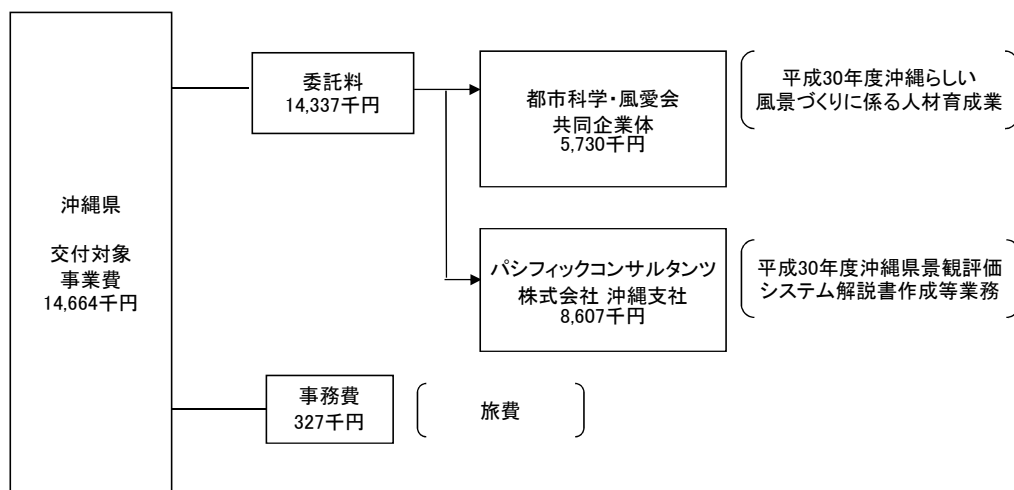
平成30年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	215 沖縄らしい風景づくり促進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-1-(6)-ア		
担当部課名	土木建築部 都市計画・モノレール課	事業実施(予定)年度	H 29 ~ R3 年度		沖縄らしい風景づくり	III-3-(2)	
事業内容	普遍的観光資源である沖縄独特の風景・まちなみ景観の創生を図ることを目的に、県民の風景づくりに対する意識向上に向けたシンポジウム開催等広報啓発を行うとともに、風景づくりに係る人材の育成、景観向上に係る技術研究開発、県実施公共事業における景観評価システムの構築検討及び試行に係る取り組みを行う。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】		H28年度	H28年度(繰越)	H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	52,100	0	23,480	0	14,856
		(b) 予算現額	58,970	0	23,480	0	14,856
		(c) 増減額(b-a)	6,870	0	0	0	0
		(d) 前年度繰越額	0	0	0	0	0
		A. 計(b+d)	58,970	0	23,480	0	14,856
	B. 執行済額		55,305	0	23,141	0	14,664
	うち交付金充当額		44,244	0	18,513	0	11,731
	C. 次年度繰越額		0	0	0	0	0
	執行率(%) (B/A)		93.8%	#DIV/0!	98.6%	#DIV/0!	98.7%
予算の状況の説明		・人材育成、景観評価システム構築検討の委託料及び旅費等の必要経費を計上したところであり、平成30年度は人材育成に係る講習・研修の実施、景観評価システムを実施した。 ・執行率は98.7%であり、概ね計画的に執行できた。					
活動目標(指標)及び達成状況	H30活動目標(指標)		達成状況				
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	地域の景観向上へ取り組みをリードする人材育成数	目標	-	-	-	60名(6地区)	
		実績	-	-	-	627名(6地区)	
	景観に配慮された社会資本整備を行うための景観評価システム本格運用の支援	目標	-	-	本格運用10件	本格運用10件	
		実績	-	-	本格運用9件	本格運用8件	
【H29年度以前の活動目標】 地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材育成に係る講習回数	目標	6回(6地区)	6回(6地区)	6回(6地区)	-		
	実績	6回(6地区)	6回(6地区)	6回(6地区)	-		
達成状況説明	・地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材育成を6地区・計627名に対して実施し、活動目標を達成した。 ・道路、河川、宮縄、港湾、海岸分野において景観評価システムの本格運用を開始したが、事業間のバランスや有識者意見等による審査の結果、運用件数が8件に留まっており、活動目標は未達成となっている。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H30成果目標(指標)		基準値(24年度)	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(31年度)
	取組を実施した地域において、沖縄独特の風景・まちなみ景観であると感ずるかを含め(80%以上)、当該事業のあり方をアンケート調査により検証	目標	-	-	-	80%	80%
		実績	-	-	-	87%	-
	景観アドバイス会議を開催し、同会議の助言を沖縄県景観評価委員会へ報告	目標	-	-	-	開催・報告	開催・報告
		実績	-	-	-	開催・報告	-
	【R元年及びH29以前成果目標】 県民の風景づくりに対する意識向上に向けたシンポジウム参加者数	目標	200人	200人	-	-	200人
		実績	362人	189人	-	-	-
	【R元年及びH29以前成果目標】 地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材数	目標	-	60人(6地区)	60人(6地区)	-	300人
		実績	-	301人(6地区)	457人(6地区)	-	-
	【R元年及びH29以前成果目標】 地域の景観活動への指導・助言・コーディネートに係るスキルアップ研修受講者数	目標	-	50人	-	-	50人
		実績	-	189人	-	-	-
【R元年及びH29以前成果目標】 景観に配慮された社会資本整備を行うための景観評価システム案試行	目標	-	8件	10件	-	10件	
	実績	-	7件	9件	-	-	
【H29以前の成果目標】 景観向上に係る技術開発件数	目標	-	1件	-	-	-	
	実績	-	1件	-	-	-	
進捗状況説明	・地域の景観向上への取り組みに対する満足度アンケートにおいて、満足度87%を得られ、目標を達成することができた。 ・景観アドバイス会議を開催し、同会議の助言を沖縄県景観評価委員会へ報告した。						

推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)		改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> ・景観評価システムを円滑に実施するため、実施年度以前から公共事業の実施部署(事業課)と景観アドバイス会議の開催時期等を計画する必要がある。 ・地域の人材育成の成果を高め、沖縄独特の風景・まちなみ景観を創生するため、住民や市町村が抱える課題を把握する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業課に対するヒアリングを行う等、景観評価システム対象事業の計画・実施状況を把握する。 ・人材育成事業等による研修やシンポジウム等において、住民や市町村が抱える課題等の把握に取り組む。
	今後の取り組み方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・景観評価システムの円滑な運用に向けて、景観検討の前年度から事業課との連携強化を図る。 ・地域住民の景観への関心を高めるため、地元市町村と連携を図りながら各地区でワークショップを開催する等、地域景観協議会設立に向け、引き続き取り組んでいく。 		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
14,664	14,664	11,731	2,933	0	0	0



資金の流れ、費目・用途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<ul style="list-style-type: none"> ○受託事業者を県内の同種・同様業務実績や実施体制等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目、用途については、事業目的達成の観点から必要なものを実施し、完了後の検査を実施することで、支出内容の確認を行っている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

平成30年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	202 沖縄フラワークリエイション事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(6)-イ				
担当部課名	土木建築部 道路管理課	事業実施(予定)年度	H 24 ~ R3 年度		沖縄振興基本方針該当箇所	花と緑あふれる県土の形成 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	観光地への主要アクセス道路等について、花と緑のある良好な空間を創出し、道路景観の向上を図るため、花木(プランター)の設置や、植樹樹への植栽を行う。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・執行額【単位:千円】		H28年度	H28年度(繰越)	H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	490,000	0	520,000	0	368,212
		(b) 予算現額	710,000	0	520,000	0	368,212
		(c) 増減額 (b-a)	220,000	0	0	0	0
		(d) 前年度繰越額	-	-	-	-	-
		A. 計 (b+d)	710,000	0	520,000	0	368,212
	B. 執行済額		707,684	0	519,995	0	368,203
		うち交付金充当額	566,147	0	415,996	0	294,562
	C. 次年度繰越額		0	0	0	0	0
	執行率 (%) (B/A)		99.7%	#DIV/0!	100.0%	#DIV/0!	100.0%
予算の状況の説明		・執行率は100.0%であり、計画的に執行できた。					
活動目標(指標)及び達成状況	H30活動目標(指標)		達成状況				
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	花の飾花・環境整備(県道39号線、41路線)	目標	41路線	41路線	41路線	41路線	
		実績	40路線	41路線	41路線	41路線	
		目標					
	実績						
進捗状況説明	・平成30年度は、目標の41路線に対してコンテナの飾花等の植栽管理業務を委託する形で事業を実施した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H30成果目標(指標)		基準値(〇〇年度)	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(R3年度)
	観光地への主要道路としてふさわしい道路景観であると感じるかを含め(80%以上)、当該事業のあり方をアンケート調査により検証する	目標	-	-	-	80%	80%
		実績	-	-	-	92%	-
	【H29以前の成果目標】 沖縄らしい道路緑化に対する観光客の満足度90%	目標	-	85%	90%	-	-
		実績	-	88%	97%	-	-
	【参考指標】 観光アクセス道路の緑化延長	目標	17.5km	52.5km	70.0km	75.0km	80.0km
実績		45.0km	60.0km	70.0km	80.0km	-	
進捗状況説明	・観光地へのアクセス道路41路線において、年間を通してコンテナ飾花や草花の植付等による道路緑化を行い、観光客の満足度92%と目標を達成することができた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>・定期的なパトロール等を実施し、草花等の育成管理を年間通じて実施し、季節や植栽箇所の状況等に応じ、草花や花木を選定し、植物が良好な状態を保てるよう灌水などの対応を取った。また、各土木事務所と造園業者と調整・会議等を実施し、品質の向上に努め、観光地としてのイメージアップを図ることができた。</p> <p>・今後も、沖縄観光のイメージアップのため、観光地までの主要アクセス道路について、年間を通して花と緑のある良好な道路空間を創出し、道路景観の向上と維持させる取り組みが求められている。</p>	<p>・年間を通して花や道路植栽を良好に保つためには、気候や周辺環境に応じた花木や草花を選定し、適切な育成点検や灌水を行うことが必要である。</p> <p>・メリハリある植栽・維持管理を行い、かつ効果が持続的で、良好な沿道景観の維持・向上に努める必要がある。</p>

今後の取り組み方針
<p>・定期的なパトロール等により生育・開花の状況を継続的に確認し、植栽箇所の環境条件に応じた適切な花木や草花を各季節で開花できるように選定や管理方法、育成点検、灌水手法について検証し、各土木事務所や造園業者と連携して改善策を検討しながら、品質確保と向上を図る。</p> <p>・道路ボランティア団体への支援・普及啓発により、住民と行政の協働による「美しい道路環境づくり」を推進する。</p>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 沖縄県 交付対象 事業費 </div>	総事業費	交付対象 事業費	うち交付金 充当額	うち県 負担金	うち市町村 負担金	その他	交付対象外 経費
	368,203	368,203	294,562	73,641	0	0	0

支 出 先	契約業務名及び業務概要	支出額 (千円) ※事業費ベース		入札者数	落札率	
		うち交付金充当額	うち県負担金			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 委託料 </div>	1 (株)ホカマ	契約業務名 北部管内フラワークリエイション業務委託(H30-1) 業務概要 植栽管理業務	28,831	23,065	13社 (指名競争)	99.6%
	2 (株)仲嶺造園土木	契約業務名 北部管内フラワークリエイション業務委託(H30-2) 業務概要 植栽管理業務	18,120	14,496	13社 (指名競争)	99.5%
	3 (有)大和緑建	契約業務名 北部管内フラワークリエイション業務委託(H30-3) 業務概要 植栽管理業務	17,177	13,742	13社 (指名競争)	98.7%
	4 社会福祉法人 豊饒会	契約業務名 北部管内フラワークリエイション業務委託(H30-4) 業務概要 植栽管理業務	7,172	5,738	1社 随意契約	99.9%
	5 (株)グリーンテクトーバル	契約業務名 中部管内道路修景業務委託(H30-1) 業務概要 植栽管理業務	41,854	33,483	15社 (指名競争)	89.0%
	6 金城グリーン(株)	契約業務名 中部管内道路修景業務委託(H30-2) 業務概要 植栽管理業務	27,384	21,908	15社 (指名競争)	88.4%
	7 (有)宮里農園	契約業務名 中部管内道路修景業務委託(H30-3) 業務概要 植栽管理業務	32,959	32,959	15社 (指名競争)	89.1%
	8 (有)新生造園	契約業務名 南部管内フラワークリエイション業務委託(H30-1) 業務概要 植栽管理業務	24,425	19,540	15社 (指名競争)	93.0%
	9 (有)西原農園	契約業務名 南部管内フラワークリエイション業務委託(H30-2) 業務概要 植栽管理業務	28,278	22,623	15社 (指名競争)	93.3%
	10 (株)桃原農園	契約業務名 南部管内フラワークリエイション業務委託(H30-3) 業務概要 植栽管理業務	36,233	28,966	15社 (指名競争)	89.2%
	11 社会福祉法人 伊集の木会	契約業務名 南部管内フラワークリエイション業務委託(H30-4) 業務概要 植栽管理業務	11,476	9,181	1社 随意契約	100.0%
	12 社会福祉法人 みやこ福祉会	契約業務名 高古管内道路修景業務委託(H30-1) 業務概要 植栽管理業務	3,056	2,445	1社 随意契約	89.8%
	13 (有)大栄開発	契約業務名 高古管内道路修景業務委託(H30-2) 業務概要 植栽管理業務	10,980	8,784	13社 (指名競争)	96.8%
	14 (株)ダイユウ建設	契約業務名 高古管内道路修景業務委託(H30-3) 業務概要 植栽管理業務	15,264	12,211	12社 (指名競争)	89.7%
	15 光造園	契約業務名 石垣島管内道路修景業務委託(H30-5) 業務概要 植栽管理業務	13,531	10,825	15社 (指名競争)	88.4%
	16 (有)新垣造園土木	契約業務名 石垣島管内道路修景業務委託(H30-6) 業務概要 植栽管理業務	20,215	16,172	15社 (指名競争)	88.6%
	17 おもと造園	契約業務名 石垣島管内道路修景業務委託(H30-7) 業務概要 植栽管理業務	16,252	13,001	15社 (指名競争)	89.5%
	18 (有)やまかわ	契約業務名 石垣島管内道路修景業務委託(H30-8) 業務概要 植栽管理業務	14,994	11,995	15社 (指名競争)	87.9%

資金の流れ、費目・使途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は指名競争入札により実績を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 なお、随意契約による業務は、シルバー人材等の活用によるもので、軽易な業務となっている。 ○費目・使途については事業目的達成の観点から適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	